

施策調査専門委員会の検討状況について

【 第67回施策調査専門委員会 (R6. 4. 24) 】

- <報告> 第54回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム企画書(案)について
<議題> 最終評価報告書暫定版の概要版作成について

<主な意見等(要旨)>

【 報告 】 第54回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム企画書(案)について

- ミニ講演(1 異常気象と森林の関係について)の内容について確認があり、現時点では異常気象による森林土壌への影響等についての講演を考えている旨を回答した。
- フォーラムをオンラインでも発信するか確認があったため、今後検討することとした。

【 議題 】 最終評価報告書暫定版の概要版作成について

- 特別対策事業の事業費について、原案では各事業を円グラフで示していたが、二次アウトカムの項目に合わせて表形式にし、経済的評価と併せて表記していくこととした。
- 森林、水関係の評価の冒頭に、報告書のまとめ部分を抜粋して載せることとした。
- シカの生息範囲については、区画法ではなく糞塊調査の図とし、箱根への広がり分かるように記載することとした。
- 水関係については、評価項目の順番を水質、地下水、生態系、アオコの順に入れ替えた。
- 河川事業については、改修前後の写真を入れ、生態系調査については結果を示すこととした。
- 経済的な評価については、実施概要を削除し、説明文に事業費を追加し、費用対効果についてわかりやすく修文を行った。
- 県民会議の役割・機能については、森林や水の評価項目より前に持っていくこととした。
- SDGsの表記を表紙に入れることとした。また、水と森だけでなく、パートナーシップについても入れることとした。
- 蒸発散の解析結果の図については、最終評価報告書暫定版に間に合わなかったが、重要な成果であるので、注釈をつけたうえで記載することとした。